

ELECOM

セキュリティ付 USB 2.0 フラッシュメモリ MF-ENU2xxx シリーズ ユーザーズマニュアル

はじめに

このたびは、セキュリティ付 USB2.0 フラッシュメモリ MF-ENU2xxx シリーズをお買い上げいただきありがとうございます。本製品は、パソコンの USB ポートに接続してデータを読み書きするフラッシュメモリです。保存領域にパスワードを設定することにより、データを自動的に暗号化して保存して、セキュリティを高めています。本ユーザーズマニュアルは、本製品のセットアップについて説明しています。ご使用になる前に本ユーザーズマニュアルをよくお読みになり、正しくセットアップをおこなってください。

ご使用の前に

安全にご使用いただくために

- 本製品の取り付け、取りはずしのときには、必ずパソコンの本体および周辺機器メーカーの注意事項に従ってください。
- 本製品の分解、改造、修理をご自分でおこなわないでください。火災や感電、故障の原因になります。また、故障時の保証の対象外となります。
- 本製品および本製品を取り付けたパソコン本体を、水を使う場所や湿気の多いところで使用しないでください。火災や感電、故障の原因になります。
- 本製品の取り付け、取りはずしのときには、本製品に触れる前に金属製のもの(スチールデスク、ドアのノブなど)に手を触れて、静電気を除去してから作業をおこなってください。静電気は本製品の破損の原因になります。
- 異常を感じた場合はすぐに使用を中止し、お買い上げの販売店、もしくは当社総合インフォメーションセンターにご相談ください。
- 本製品は乳幼児の手の届かないところで使用・保管してください。誤って飲み込むと、窒息したり、身体に悪影響をおよぼしたりする恐れがあります。万一、飲み込んだと思われる場合は、すぐに医師にご相談ください。

ご使用にあたって

- 本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、前回異常終了がなくてもスキャンディスクが自動的に実行される場合があります。
- 本製品を接続した状態でパソコンを起動した場合、これまでに接続したことのあるデバイスであっても新たにデバイスを認識する表示が出ることがあります。
- 本製品を接続してから認識されるまでに約 1 分ほど時間がかかる場合があります。パソコンの再操作が可能になるまでお待ちください。
- 本製品は著作権保護機能には対応していません。
- パソコンの電源が入った状態で、本製品をパソコンから取り外す際には、タスクトレイ(通知領域)上で、「ハードウェアの安全な取り外し」を行ってください。無理に取り外しますと、ファイルが消失したり、故障の原因になります。
- 消失・破損したデータに関しては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 本製品は、正しい向きでまっすぐ抜き差ししてください。
- スタンバイや休止状態、スリープ状態には対応していません。
- 本製品を湿気やホコリの多いところで使用しないでください。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
- お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

ご購入時の状態について

- 本製品は通常そのままでお使いいただけますので、フォーマット(初期化)をおこなう必要はありません。また、ご購入時はパスワードは設定されていません。

本製品について

セキュリティ機能について

本製品はハードウェアによる自動暗号化機能を搭載しています。すべてのデータを強制的に暗号化して保存しますので、万一、紛失・盗難等があっても情報の流出を防ぐことができます。自動暗号化機能により、パスワード設定後は自動的にすべてのデータを暗号化してから書き込みをおこなうので、暗号化されていないデータが書き込まれることはありません。またデータの読み出しにおいても、自動的に復号化が行われるので、暗号化を意識することなく、直接本製品内のデータを読み書きすることができます。暗号化方式には、米国政府標準で日本政府も推奨している信頼性の高い「AES 方式」を採用しています。

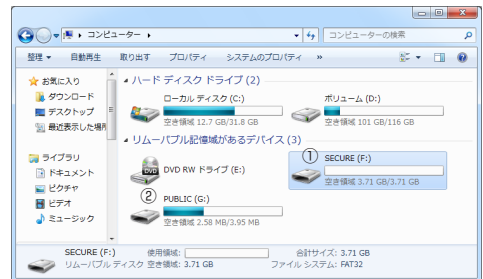


- 本製品は、内部データを第三者に漏洩されることを防ぐため、パスワードを 6 回間違えると内容をすべて消去してしまいます。パスワードは絶対に忘れないように管理してください。
- 正しいパスワードを入れる事ができないことによる、データの強制消去、内容確認が不可能になる事象、その他に対して当社は一切の責任を負いかねます。また、一切の補償をいたしません。

ディスクのエリアについて

本製品をパソコンに接続すると、マイコンピュータに次の 2 つのアイコンが表示されます。

● ドライブ文字(アルファベット)はご使用環境により異なります。



- ① データエリア (SECURE)

データを読み書きするためのメモリ領域です。パスワードを設定して、データを保護します。詳しくは「セキュリティ機能を使ってデータを読み書きする」(裏面)をお読みください。
※例えば、パソコンの最後のドライブが E の場合、「リムーバブル ディスク (F:)」と表示されます。また、ロック解除中は「SECURE (F:)」と表示されます。

● Windows® 7 の場合、ロック中はデータエリアのドライブアイコンは表示されません。

- ② ソフトウェアエリア (PUBLIC)

「①データエリア」(データを読み書きするためのメモリ領域)にパスワードを設定するためのソフトウェア「USB DISK Pro」が保存されています。
※例えば、「①データエリア」が F の場合、「PUBLIC (G:)」と表示されます。

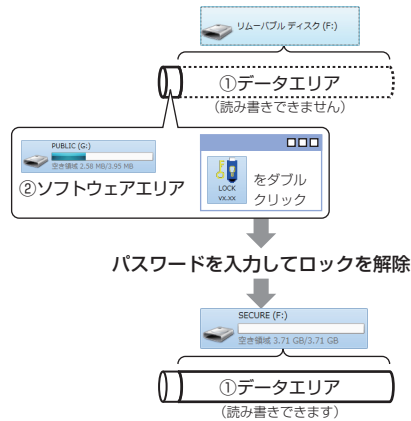
● ソフトウェアエリア (PUBLIC) をデータの読み書きに使用することはできません。

- 本製品は、外付けの USB1.1 ハブ環境下では正しく動作しない場合があります。USB ハブを使用する場合は、USB2.0 ハブを使用してください。
- ご使用環境により、①と②の表示順が逆になる場合があります。

パスワード設定とロック解除について

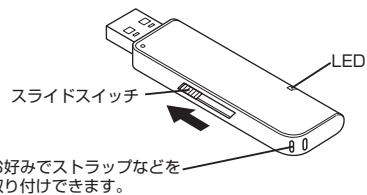
データエリアにパスワードを設定すると、リムーバブルディスクのアイコンは表示されますが、パスワードを入力してロックを解除するまで、読み書きできなくなります。

● Windows® 7 の場合、ロック中はデータエリアのドライブアイコンは表示されません。



ソフトウェア「USB DISK Pro」についての詳細は、「セキュリティ機能を使ってデータを読み書きする」(裏面)をお読みください。

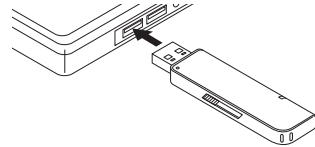
本製品の各部の名称



パソコンと接続する

パソコンに接続する

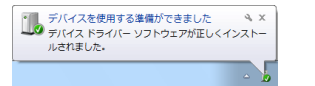
- 1 スライドスイッチを使い USB コネクタをスライドさせます。
- 2 パソコンの USB ポートに接続します。



● 本製品の USB コネクタの向きと、USB ポートの上下方向に注意して接続してください。

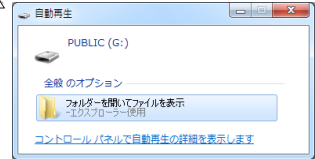
● USB ハブやキーボードの USB ポートには接続しないでください。正常に動作しないことがあります。

- 3 タスクトレイまたは通知領域にインストール完了のメッセージが表示され、自動的に認識されます。



2 回目以降は挿入するだけで使用できます。

- 4 本製品にアクセスできます。自動再生画面が表示された場合は、動作を選択します。



※空の場合などは、直接リムーバブルディスクが開きます。

● デバイス認識中およびデータ転送時に LED が赤色で点滅します。

お使いのパソコンが USB2.0 に対応していない場合

手順 2 で本製品をパソコンの USB ポートに接続すると、タスクトレイまたは通知領域に次のメッセージが表示されます。

- Windows® XP サービスパック 1 以前のとき「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」
- Windows Vista®, Windows® XP サービスパック 2 以降のとき「さらに高速で実行できるデバイス」

これは、本製品は USB2.0 に対応していますが、接続した USB ポートが USB2.0 に対応していないために表示されるメッセージです。この場合、本製品は USB2.0 ではなく 1.1 の速度で動作します。

取りはずすには

パソコンの電源が入った状態での本製品の取り出し時、スタンバイや休止状態に移行する前は、次の手順で本製品を取りはずしてください。

● 本製品を読み書きしている状態(LED: 赤色点滅)で、本製品をパソコンから取りはずさないでください。本製品の故障や、ファイルの破損・消失の原因となります。

- 1 本製品を読み書きしていないこと(LED: 消灯)を確認します。

- 2 タスクトレイまたは通知領域にあるアイコン()を左クリックします。

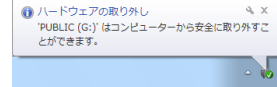
● Windows® 7 で通知領域に が表示されている場合は、 をクリックすると が表示されます。

- 3 表示されたメッセージをクリックします。

● 本製品以外に他の USB 機器や PC カードを使用している場合は、両方の名前が表示されます。この場合は本製品のメッセージ(「MF-ENU2 の取り出し」、「USB 大容量記憶装置デバイス」、「USB 大容量記憶装置」)をクリックしてください。

- 4 「安全に取り外すことができます。」という内容のメッセージが表示されます。

● Windows® 7、Windows® XP の場合 手順 5 に進みます。



● Windows Vista® の場合



● ボタンをクリックし、手順 5 に進みます。

- 5 本製品をパソコンの USB ポートから取りはずします。

本製品のセキュリティ機能については裏面をお読みください。

セキュリティ機能を使ってデータを読み書きする

パスワードを設定してデータを保護するセキュリティ機能は、本製品に保存されているソフトウェア[USB DISK]を使用します。

セキュリティ機能を使用する場合は、本製品を同時に複数台使用することはできません。

USB DISK Pro を起動する

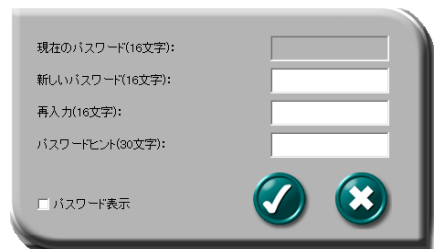
1 コンピューター (Windows Vista® はコンピュータ、Windows® XP はマイコンピュータ) からソフトウェアエリアをダブルクリックします。
例えば、「①データエリア」が F の場合、「PUBLIC(G:)」と表示されます。

ご使用環境により、「データエリア」と「ソフトウェアエリア」の表示順が逆になる場合があります。

2 「LOCK Vx.xx(.exe)」をダブルクリックします。「USB DISK Pro」が起動し、メイン画面が表示されます。

Windows® XP の制限付きのユーザーアカウントでご利用の場合タスクトレイにポップメッセージが表示される場合があります。

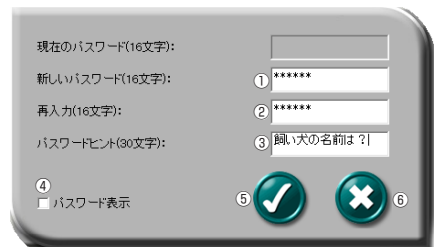
「USB DISK Pro」を初めて起動したときは、パスワード設定画面が表示されます。



この画面でまず最初にパスワードを設定してください。パスワードを設定しないと本製品のデータエリアは使用できません。

パスワードを設定する

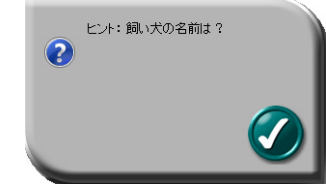
1 パスワード設定画面で、各項目を入力して「パスワード表示」ボタンをクリックします。



①「新しいパスワード(16文字):」
任意のパスワードを半角英数字 16 文字以内で入力します。

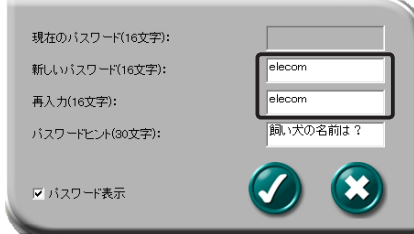
②「再入力(16文字):」
①で入力したパスワードを再度入力します。

③「パスワードヒント(30文字):」
パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを半角 30 文字または全角 15 文字以内で入力します。
入力しなくてもかまいません。
設定すると、メイン画面の「パスワードヒント」ボタンをクリックして、設定したパスワードヒントを表示できます。



解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

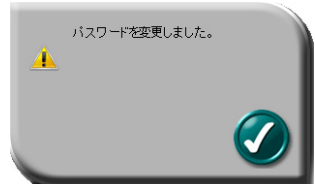
④パスワード表示
チェックすると、*で隠し表示されている①、②のパスワードが、入力した文字のまま表示されます。



⑤ [OK] ボタン

⑥ [キャンセル] ボタン

3 次の画面が表示されるので、「パスワード表示」ボタンをクリックします。



4 本製品をいったんパソコンから取りはずします。次回パソコンに接続したときから、パスワードが設定された状態になります。

パスワードを設定したあと、本製品をパソコンから取りはずすまでは、データを読み書きできる状態です。

メイン画面について

1 コンピューター (Windows Vista® はコンピュータ、Windows® XP はマイコンピュータ) からソフトウェアエリアをダブルクリックします。
例えば、「①データエリア」が F の場合、「PUBLIC(G:)」と表示されます。

ご使用環境により、「データエリア」と「ソフトウェアエリア」の表示順が逆になる場合があります。

2 「LOCK Vx.xx(.exe)」をダブルクリックします。「USB DISK Pro」が起動し、メイン画面が表示されます。



① [USB DISK Pro] ボタン
クリックすると、バージョン情報が表示されます。

② パスワードの状態:
パスワードが設定されている場合に「有効」と表示されます。

③ Flash Drive の状態:
パスワードのロックを解除している場合は「解除」、パスワードを解除していない場合は「ロック」と表示されます。

④ [パスワード変更] ボタン
詳細は「パスワードを変更する」をお読みください。

⑤ [ログイン] ボタン / [ログアウト] ボタン
詳細は「ロックを解除してデータを読み書きする」をお読みください。

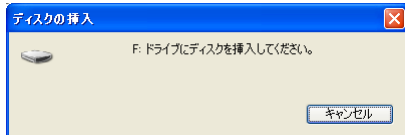
⑥ [パスワードヒント] ボタン
クリックすると、パスワードヒントが表示されます。

⑦ [閉じる] ボタン
「USB DISK Pro」を終了します。

ロックを解除してデータを読み書きする

データエリアにアクセスする前に、次の手順でロックを解除します。

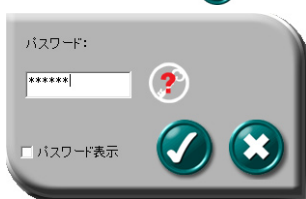
Windows Vista® および Windows® XP の場合は、ロックを解除せずに、パスワードを設定したデータエリアを先にダブルクリックした場合は、次の画面が表示されます。「キャンセル」ボタンをクリックしてください。



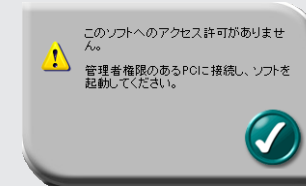
Windows® 7 の場合は、ロック中はドライブアイコンは表示されません。

1 「USB DISK Pro」を起動し、メイン画面の「ログイン」ボタンをクリックします。

2 「パスワード:」を入力し、「パスワード表示」ボタンをクリックします。



パスワードの入力に 6 回失敗すると、USB ディスクのフォーマットが実行されてしまいます。正しいパスワードを入力してください。
Windows® XP の制限つきアカウントでご利用の場合は、「パスワードを 6 回間違えると「このソフトへのアクセス許可がありません。」と表示され、以降の操作ができなくなります。



その場合は管理者権限で動作しているパソコンに本製品を接続して、「USB DISK Pro」を起動させてください。起動と同時にフォーマットが開始されて、本製品が使えるようになります。

「パスワード表示」をチェックすると、*で隠し表示されているパスワードが、入力した文字のまま表示されます。
「パスワードヒント」ボタンをクリックすると、設定したパスワードヒントを表示できます。

3 次の画面が表示されるので、「パスワード表示」ボタンをクリックします。



データエリアの内容が表示されます。これで、データを読み書きできるようになりました。

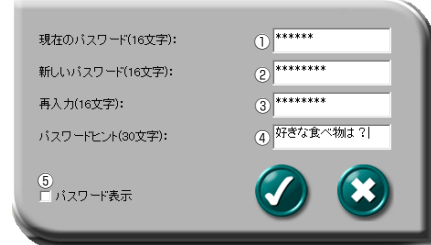
ロックを解除したあと、本製品をパソコンから取りはずすまでは、データを読み書きできる状態です。本製品をいったんパソコンから取りはずし、次回パソコンに接続したときは、ロックのかかった状態になります。パソコンから取りはずすときにロックをかけ直す必要はありません。

パスワードを変更する

現在設定しているパスワードを変更することができます。

1 「USB DISK Pro」を起動し、メイン画面の「パスワード変更」ボタンをクリックします。

2 次の画面が表示されますので、各項目を入力して「パスワード表示」ボタンをクリックします。



①「現在のパスワード(16文字以内):」
現在のパスワードを半角英数字 16 文字以内で入力します。

②「新しいパスワード(16文字以内):」
任意のパスワードを半角英数字 16 文字以内で入力します。

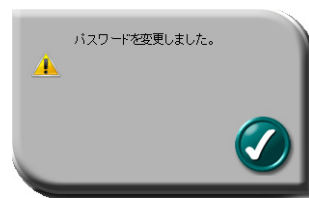
③「再入力(16文字以内):」
②で入力したパスワードを再度入力します。

④「パスワードヒント(30文字以内):」
パスワードを忘れたときに、思い出す手がかりになるようなヒントを半角 30 文字または全角 15 文字以内で入力します。
入力しなくても構いません。
設定すると、メイン画面の「パスワードヒント」ボタンをクリックして、設定したパスワードヒントを表示できます。

解除される恐れがあるような、簡単なパスワードや分かりやすいヒントを設定しないように注意してください。

⑤パスワード表示
チェックすると、*で隠し表示されている①、②、③のパスワードが、入力した文字のまま表示されます。

3 次の画面が表示されるので、「パスワード表示」ボタンをクリックします。



4 本製品をいったんパソコンから取りはずします。次回パソコンに接続したときから、パスワードが変更された状態になります。

パスワードを変更したあと、本製品をパソコンから取りはずすまでは、データを読み書きできる状態です。

仕様とユーザーサポート

仕様

対応OS	Windows 7/Windows Vista(~ SP2)/XP(~ SP3) * Windows Vista (64bit)版には対応していません
インターフェイス	USB2.0/1.1
外形寸法	W 78 × D 20 × H 9 (mm) (コネクタ伸長時) W 66 × D 20 × H 9 (mm) (コネクタ収納時)
本体質量	14g
最大転送速度	480Mbps (理論値)
暗号化方式	AES 256 bit

ユーザーサポートについて

よくあるご質問とその回答

www.elecom.co.jp/support
こちらから「製品 Q&A」をご覧ください。

【お電話・FAX によるお問い合わせ(ナビダイヤル)】

エレコム総合インフォメーションセンター
TEL : 0570-084-465
FAX : 0570-050-012
[受付時間]
9:00 ~ 19:00
年中無休

*本製品の保証書は再発行致しませんので内容をお確かめのうえ大切に保管してください。

- 保証規定
- 保証内容
- 弊社が定める保証期間(本製品ご購入日から起算されます。)内に、適切な使用環境で発生した本製品の故障に限り、無償で本製品を修理または交換いたします。
 - 以下の場合には、保証対象外となります。
 - 保証書および故障した本製品を提出しただけの場合。
 - 保証書に販売店ならびに購入年月日の記載がない場合、またはご購入日が確認できる証明書(シール・納品書など)をご提示いただけなかった場合。
 - 保証書に角造り・変更などが認められた場合。
 - 弊社および弊社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
 - 弊社が定める機器以外に接続、または組み込んで使用し、故障または破損した場合。
 - 通常一般家庭内で想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
 - 本製品を購入いただいた後の輸送中に発生した衝撃、落下等により故障した場合。
 - 地震、火災、落雷、風水害、その他の天災地災、公害、異常電圧などの外的要因により故障した場合。
 - その他、無償修理または交換が認められない事由が発見された場合。
 - 弊社修理センターへご送付いただく場合の送料はお客様のご負担となります。また、ご送付いただく際、適切な梱包の上、紛失防止のための受渡の確認できる手段(宅配や簡易書留など)をご利用ください。尚、弊社は運送中の製品の破損、紛失については一切の責任を負いかねます。
 - 同機種での交換ができない場合は、保証対象製品と同等またはそれ以上の性能を有する他の製品と交換させていただきます場合があります。
 - 有償、無償にかかわらず修理により交換された旧部品または旧製品等は返却いたしません。
 - 記憶メディア・ストレージ製品において、修理センターにて製品交換を実施した際にはデータの保全は行わず、全て初期化いたします。記憶メディア・ストレージ製品を修理に出す前には、お客様ご自身でデータのバックアップを取っていただきますようお願い致します。
- 免責事項
- 本製品の故障について、弊社に故意または重大な過失がある場合を除き、弊社の債務不履行および不法行為等の損害賠償責任は、本製品購入代金を上限とさせていただきます。
 - 本製品の故障に起因する派生的、付随的、間接的および精神的損害、逸失利益、ならびにデータ損害の補償等につきましては、弊社は一切責任を負いかねます。
- 有効範囲
- この保証書は、日本国内においてのみ有効です。
 - 本保証書は再発行いたしませんので、大切に保管してください。
- 修理
- 修理のご依頼は、本保証書の本製品に添えて、お買い上げの販売店にお持ちいただくか、弊社修理センターに送付してください。

セキュリティ付 USB 2.0 フラッシュメモリ

MF-ENU2xxx シリーズ

ユーザーズマニュアル

2012年3月10日 第2版

- 本ユーザーズマニュアルの著作権は、エレコム株式会社保有しています。
- 本ユーザーズマニュアルの内容の一部または全部を無断で複製・転載することを禁止させていただきます。
- 本ユーザーズマニュアルの内容に関しては、万全を期しておりますが、万一ご不明な点がございましたら、弊社総合インフォメーションセンターまでご連絡願います。
- 本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。
- 実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品のうち、戦略物資または業務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。
- Windows 7、Windows Vista 及び Windows 10 は、Microsoft の企業グループの商標です。
- その他の会社名、商品名は各社の商標または登録商標です。